

## 1.4 血液確保対策の推進

### 1. 血液確保対策の現状と課題について

- 本県の献血者数は、平成30年以降、年間目標人数を達成している。
- 年代別では、50代・60代の献血者は増加しているものの、残りの年代は横ばいもしくは減少傾向であり、特に若年層（20代・30代）の割合が減少している。
- 将来にわたり血液の安定供給を図るため、若年層の献血への理解と協力が必要。
- 血液製剤を安全かつ有効に活用するため、使用の適正化の推進が必要。

#### （1）献血者数

##### 【年代別献血者の推移】

○石川県の献血及び血液製剤の供給などの血液事業は、昭和40年1月に石川県赤十字血液センター（以下「血液センター」という）が業務を開始して以来、ほぼ順調に推移している。

本県における年間献血者数は、令和4年度で44,620人と、石川県献血推進計画の目標人数を達成している（達成率 105.5%）。近年の献血状況は、ほぼ横ばいに推移しているが、年代別では、50代・60代の献血者は増加しているものの、残りの年代は横ばいもしくは減少傾向であり、特に若年層（20代・30代）の割合が減少している。

表 年度別年代別献血者の推移及び目標値に対する達成率  
（石川県 H25～R4：血液センター調査）

（単位：人）

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
目標達成率 （%）	98.7	93.9	95.2	94.7	98.7	103.7	110.1	108.4	106.4	105.5
総献血者数	48,895	46,414	44,366	42,627	41,950	42,540	45,152	45,186	44,561	44,620
16～19歳	2,333	2,034	2,018	1,882	2,133	2,520	2,760	2,061	1,937	2,077
20～29歳	8,772	8,019	6,965	6,439	6,392	6,103	6,355	5,987	6,054	6,138
30～39歳	10,793	9,471	8,331	7,623	7,324	7,218	7,265	7,043	6,806	6,281
40～49歳	14,515	14,086	13,641	13,401	12,506	12,530	13,172	13,170	12,018	11,288
50～59歳	9,115	9,412	9,764	9,695	9,790	10,250	11,238	12,328	12,801	13,474
60～69歳	3,367	3,392	3,647	3,587	3,805	3,919	4,362	4,597	4,945	5,362

図 年度別年代別献血者の推移（石川県 H25～R4：血液センター調査）

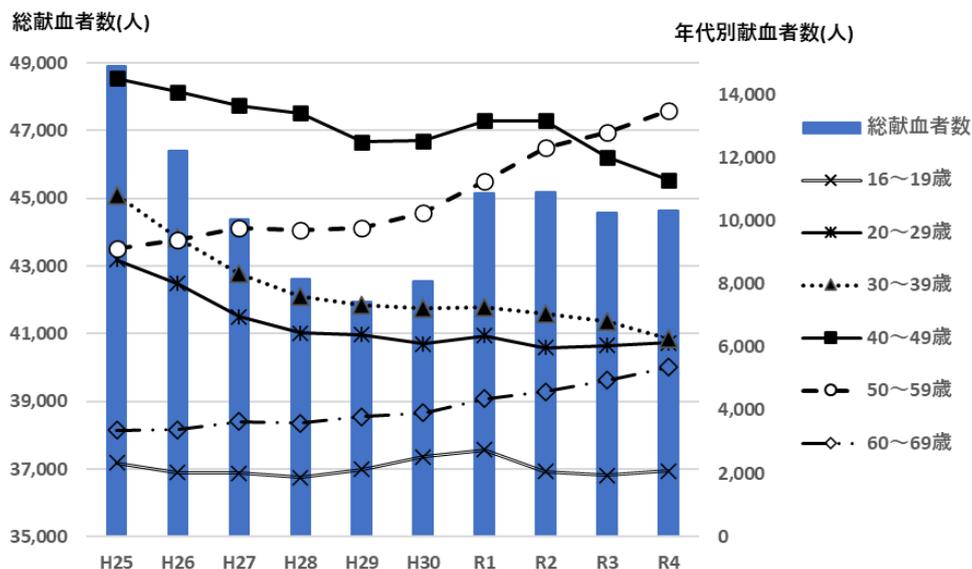
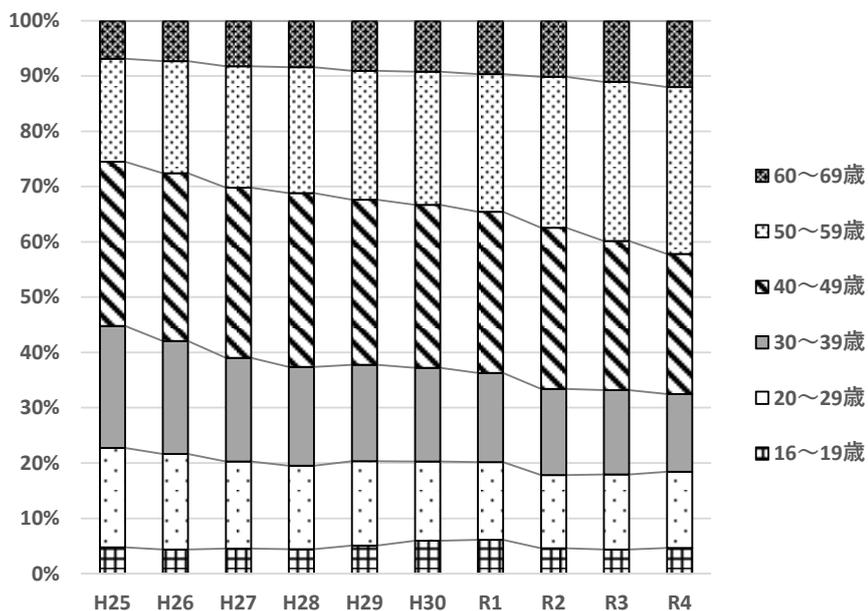


図 年代別献血状況（石川県 H25～R4：血液センター調査）



H25 から R4 の増減

16～19 歳：4.8%⇒4.7% (-0.1%)	20～29 歳：17.9%⇒13.8% (-4.2%)
30～39 歳：22.1%⇒14.1% (-8.0%)	40～49 歳：29.7%⇒25.3% (-4.4%)
50～59 歳：18.6%⇒30.2% (+11.6%)	60～69 歳：6.9%⇒12.0% (+5.1%)

(2) 血液製剤の供給状況

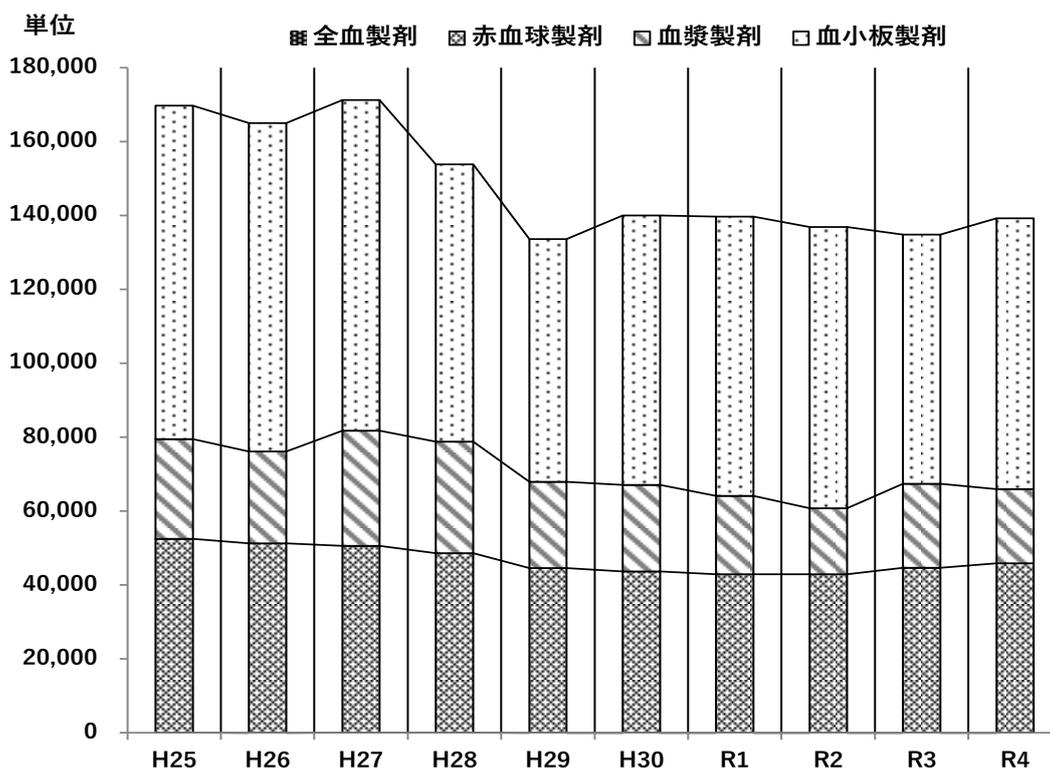
○血液製剤を安全かつ有効に活用するため、平成23年3月に医療機関、血液センター及び行政からなる合同輸血療法委員会を設置して、血液製剤の適正使用に向けた情報交換を行っている。

輸血用血液製剤の供給量については、全体的に減少傾向であり、近年全血製剤はほとんど使用しなくなっている。

表・図 年度別輸血用血液製剤供給の推移（石川県 H25～R4：血液センター調査）

(単位)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
血小板製剤	90,245	88,920	89,536	75,060	65,740	72,935	75,606	76,135	67,470	73,360
血漿製剤	27,047	24,821	31,175	30,168	23,323	23,458	21,225	17,868	22,724	20,065
赤血球製剤	52,431	51,265	50,558	48,607	44,557	43,619	42,873	42,879	44,670	45,848
全血製剤	4	0	6	2	0	0	0	0	0	0
計	169,727	165,006	171,275	153,837	133,620	140,012	139,704	136,882	134,864	139,273



(注) 1 上記表は県内での供給数(単位)であり、県内・県外で採血されたものも含む  
 2 血漿製剤は、H29より新単位換算を採用しているが、上記表では旧単位換算で統一

## 2. 血液確保対策の施策の方向

【目的（目指す方向）】

- 将来にわたる血液の安定供給の確保

【目標】

- 献血者の確保

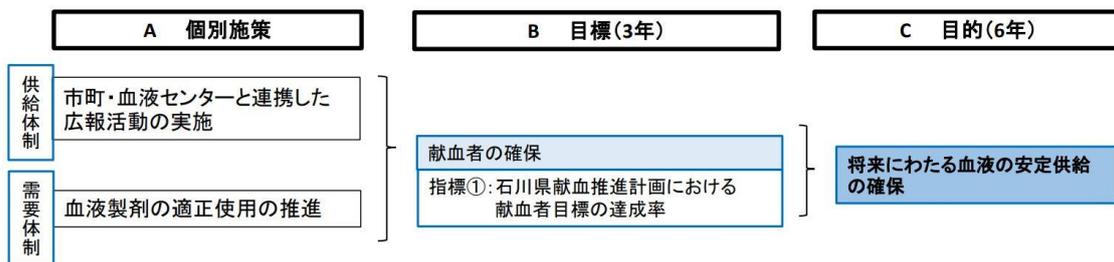
### (1) 市町・血液センターと連携した広報活動の実施

○県は、市町及び血液センターと連携して、「愛の血液助け合い運動」や「はたちの献血キャンペーン」などの広報活動を実施し、県民、特に若年層への献血思想の普及啓発に努める。

### (2) 血液製剤の適正使用の推進

○県は、医療機関及び血液センターと連携し、合同輸血療法委員会の運営を通して、血液製剤の適正使用の推進を図る。

### 施策・指標マップ



### 数値目標

分類	指 標		現状値	目 標 値	
	名 称	出典・説明		R8 年度 (中間年)	R11 年度 (最終年)
B	石川県献血推進計画における献血者目標の達成率	赤十字血液センター調査	達成 (105.5%) (R4)	達成	達成

